

よくある突然の事故

1 赤ちゃんをベッドに寝かせていて、 下のフローリングの床に落下する

こういう事はよく起こります。
ベッドの柵を上げ忘れた、ベッドのふちに布団を置いてあるから大丈夫だと思っていた、と保護者の方には言われます。
そういう保障はありませんので、ベッドの柵を上げておく、赤ちゃんから離れる時はベッドの下に赤ちゃんを移動させるなどの対策はしておきましょう。

2 異物誤飲

「異物」といっても範囲が広いです。
先月はお父さんが使っていた水虫の外用薬(塗り薬)をなめてしまったお子さんがいました。
去年はテーブルの上に飲みかけで置いてあった日本酒を飲んでしまったお子さんがいました。
外来に来院時は、アルコール中毒になる直前でした。
異物誤飲で一番多いのはタバコです。
新品のタバコをもし1本食べてしまっても、おそらく何も起きません。
ニコチンがしみ出した液体を飲むと中毒症状が出る場合があります。
お子さんの手が届く範囲に何でも物を置いておくのはやめましょう。
スプレータイプのもの子供でも扱える可能性があります。
カラフルな容器に入っているものは「子供用」と思って手を伸ばす可能性もありますので、物の保管にも気を配りましょう。

3 熱傷(やけど)

スープをこぼした、テーブルの上にあるラーメンに手を出そうとして頭からかぶってしまった、スイッチを切ったばかりのヘアードライヤーを触ってしまったなど、様々なシチュエーションで起こります。
軽症は当院で処置できますが、中等症以上は市民病院などに紹介します。



コメント

①②③以外にも自動車の事故(シートベルトを着用していない)、浴槽で溺水、ドアではさむ事故、気管支異物(3歳になるまで乾いたピーナッツを食べさせない、仰臥位や歩きながら食べさせない)などがあります。

事故の時に大人がそばにいた割合は8割、
事故を見ていたのは6割と報告されています。
未然に防げる事故もありますので、今一度お子さんの
周囲で改善できることはやっておきましょう。



一般の方向けの漢方入門書

うちの師匠が書いた本があります。
漢方特有の難しい言葉は使われていません。
なおかつ「目からウロコ」の内容が盛りだくさんです。
医師が読んでも十分参考になります(むしろ、以前教えてもらったけど、忘れていたわー、ということもしばしばです)。

- ①西洋医が教える、本当は速効で治る漢方 (SB新書)
- ②西洋医がすすめる、カラダが瞬時によみがえる
サイエンス漢方 (SB新書)
- ③西洋医学が解明した「痛み」が治せる漢方 (集英社新書)



お知らせ

小児夜間急病センター当番日 4月14日(金)
19:30-22:30(受付) 場所:岐阜市民病院にて

休診のお知らせ 4月1日(土)、27日(木)、28日(金)
都合により休診します。
ご迷惑をおかけしますが、よろしく申し上げます。